

令和7年度使用教科書に係る音声教材の需要に関する調査結果

<小学校・中学校 合計>

○障害により音声教材が必要な児童生徒数

県名	R7必要児童生徒数	(参考) R6必要児童生徒数	対前年度比
北海道	228	256	0.89
青森県	19	19	1.00
岩手県	337	482	0.70
宮城県	251	122	2.06
秋田県	32	45	0.71
山形県	79	97	0.81
福島県	497	273	1.82
茨城県	1,403	1,122	1.25
栃木県	484	236	2.05
群馬県	283	181	1.56
埼玉県	1,290	805	1.60
千葉県	606	519	1.17
東京都	943	545	1.73
神奈川県	1,443	1,957	0.74
新潟県	1,325	1,216	1.09
富山県	407	433	0.94
石川県	546	322	1.70
福井県	779	653	1.19
山梨県	353	296	1.19
長野県	1,902	2,824	0.67
岐阜県	967	835	1.16
静岡県	1,116	1,119	1.00
愛知県	928	1,566	0.59
三重県	459	167	2.75
滋賀県	790	395	2.00
京都府	663	426	1.56
大阪府	3,183	3,079	1.03
兵庫県	1,240	965	1.28
奈良県	624	491	1.27
和歌山県	339	249	1.36
鳥取県	127	135	0.94
島根県	335	315	1.06
岡山県	276	445	0.62
広島県	694	613	1.13
山口県	358	253	1.42
徳島県	79	17	4.65
香川県	61	48	1.27
愛媛県	96	73	1.32
高知県	151	65	2.32
福岡県	1,238	1,124	1.10
佐賀県	182	275	0.66
長崎県	410	197	2.08
熊本県	783	687	1.14
大分県	408	257	1.59
宮崎県	243	58	4.19
鹿児島県	633	372	1.70
沖縄県	464	359	1.29
計	30,054	26,988	1.11

○学級種別等別必要児童生徒数

種別	必要児童生徒数
通常学級	10,650
特別支援学級	19,053
特別支援学校	351
計	30,054

※令和6年10月(10月末提出期限)。

※必要児童生徒数とは、障害又により音声教材を必要とする又は必要と見込まれる児童生徒として
学校等が判断した児童生徒の数。

※国公立の小学校・中学校・義務教育学校・中等教育学校(前期課程)及び
特別支援学校(小学部及び中学部)の計。

令和7年度使用教科書に係る音声教材の需要に関する調査結果

<小学校>

○障害により音声教材が必要な児童数

県名	R7必要児童数	(参考) R6必要児童数	対前年度比
北海道	196	248	0.79
青森県	18	17	1.06
岩手県	304	433	0.70
宮城県	235	114	2.06
秋田県	19	30	0.63
山形県	78	80	0.98
福島県	467	218	2.14
茨城県	1,234	885	1.39
栃木県	400	226	1.77
群馬県	255	166	1.54
埼玉県	1,005	713	1.41
千葉県	558	466	1.20
東京都	761	444	1.71
神奈川県	1,214	1,891	0.64
新潟県	1,124	1,065	1.06
富山県	359	360	1.00
石川県	473	294	1.61
福井県	554	496	1.12
山梨県	308	278	1.11
長野県	1,604	2,371	0.68
岐阜県	886	751	1.18
静岡県	1,004	983	1.02
愛知県	818	1,469	0.56
三重県	436	133	3.28
滋賀県	711	340	2.09
京都府	567	363	1.56
大阪府	2,570	2,516	1.02
兵庫県	1,061	898	1.18
奈良県	561	446	1.26
和歌山県	299	235	1.27
鳥取県	122	124	0.98
島根県	248	270	0.92
岡山県	234	364	0.64
広島県	604	530	1.14
山口県	339	232	1.46
徳島県	73	16	4.56
香川県	57	47	1.21
愛媛県	78	61	1.28
高知県	117	51	2.29
福岡県	1,150	1,072	1.07
佐賀県	162	258	0.63
長崎県	381	186	2.05
熊本県	704	610	1.15
大分県	299	230	1.30
宮崎県	211	45	4.69
鹿児島県	522	353	1.48
沖縄県	420	338	1.24
計	25,800	23,716	1.09

○学級種別等別必要児童数

種別	必要児童数
通常学級	8,959
特別支援学級	16,639
特別支援学校	202
計	25,800

※令和6年10月(10月末提出期限)。

※必要児童数とは、障害により音声教材を必要とする又は必要と見込まれる児童として学校等が判断した児童の数。

※国公立の小学校・義務教育学校(前期課程)及び特別支援学校(小学部)の計。

令和7年度使用教科書に係る音声教材の需要に関する調査結果

<中学校>

○障害により音声教材が必要な生徒数

県名	R7必要生徒数	(参考) R6必要生徒数	対前年度比
北海道	32	8	4.00
青森県	1	2	0.50
岩手県	33	49	0.67
宮城県	16	8	2.00
秋田県	13	15	0.87
山形県	1	17	0.06
福島県	30	55	0.55
茨城県	169	237	0.71
栃木県	84	10	8.40
群馬県	28	15	1.87
埼玉県	285	92	3.10
千葉県	48	53	0.91
東京都	182	101	1.80
神奈川県	229	66	3.47
新潟県	201	151	1.33
富山県	48	73	0.66
石川県	73	28	2.61
福井県	225	157	1.43
山梨県	45	18	2.50
長野県	298	453	0.66
岐阜県	81	84	0.96
静岡県	112	136	0.82
愛知県	110	97	1.13
三重県	23	34	0.68
滋賀県	79	55	1.44
京都府	96	63	1.52
大阪府	613	563	1.09
兵庫県	179	67	2.67
奈良県	63	45	1.40
和歌山県	40	14	2.86
鳥取県	5	11	0.45
島根県	87	45	1.93
岡山県	42	81	0.52
広島県	90	83	1.08
山口県	19	21	0.90
徳島県	6	1	6.00
香川県	4	1	4.00
愛媛県	18	12	1.50
高知県	34	14	2.43
福岡県	88	52	1.69
佐賀県	20	17	1.18
長崎県	29	11	2.64
熊本県	79	77	1.03
大分県	109	27	4.04
宮崎県	32	13	2.46
鹿児島県	111	19	5.84
沖縄県	44	21	2.10
計	4,254	3,272	1.30

○学級種別等別必要生徒数

種別	必要生徒数
通常学級	1,691
特別支援学級	2,414
特別支援学校	149
計	4,254

※令和6年10月(10月末提出期限)。

※必要生徒数とは、障害により音声教材を必要とする又は必要と見込まれる生徒として
学校等が判断した生徒の数。

※国公立の中学校・義務教育学校(後期課程)・中等教育学校(前期課程)及び特別支援学校(中学部)の計。